

たちばな

第21号

2023年

患 | 者 | さ | ん | と | 病 | 院 | を | 結 | ぶ | 情 | 報 | 誌



©表紙・挿し絵/
長久手絵手紙ボランティア「わたぼうし」

Contents

注目のNEWS	1
専門医に聞く	2
診療科、部署 Topics	3
診療科、部署 Pickup	5
新人奮闘記	7
Let's 脳トレ ~挑戦してみよう~	8
愛すまいる通信	9
インフォメーション	10



愛知医科大学病院

〒480-1195 長久手市岩作雁又1番地1
TEL:0561-62-3311 FAX:0561-63-3208
<https://www.aichi-med-u.ac.jp/>



愛知医大からつないだ支援のタスキ

～トルコ共和国における地震被害に対する
国際緊急援助隊救助チーム、医療チームの活動～



救助チームの活動(中央が苛原)



救命救急科 准教授
苛原 隆之



看護部 EICU師長
川谷 陽子

2023年2月6日に発災したトルコ共和国における地震被害に対し、当院から実に6名の職員が派遣され現地で活動を行いました。日本には海外で甚大な災害が起こった際に政府から国際緊急援助隊(Japan Disaster Relief Team; 以下JDR)を派遣する体制があり、今回のトルコ地震では救助チームと医療チームが派遣されました。救助チームの活動について苛原から、医療チームの活動について川谷から報告させていただきます。

救助チームの活動(苛原)

まず救助チームですが、警察、消防、海上保安庁の救助隊員を中心としており、発災当日に羽田空港から

出国し、そこに医療班として私を含む医師、看護師計5名が帯同して隊員の健康管理や要救助者への医療対応などを行いました。活動地は震源地に近いカフラマンマラシュという街で、到着直後から夜間は氷点下となる極寒環境の中、24時間連続の救助活動を昼夜問わず5日間継続するというとても過酷なものでした。現場では発見した6名のご遺体を黙祷後ご家族のもとに届け、また隣接する現場でトルコ隊が女兒を救出した際は医療班医師が診察協力するという出来事もありました。活動中は現地の方からの「ジャバン、アリガトウ」という言葉や差し入れにとっても元気づけられました。感謝の気持ちとしてイスタンブール空港では全員で黙祷をし、2月15日無事に帰国しました。派遣中は院内外から多くのご支援をいただき、本当にありがとうございました。

医療チームの活動(川谷)

医療チームは、医師、看護師、薬剤師、調整員などで構成されていま

す。2月10日から1次隊として当院から看護師2名、2次隊として看護師1名、3次隊として薬剤師1名、診療放射線技師1名が派遣されました。活動場所はガジアンテップ県オーゼリ市という場所で、最近日本で流行りはじめた伝統菓子「バクラヴァ」で有名な場所です。この土地で外来、入院、手術機能を備えた野外病院を設営して医療活動を行いました。地震で負傷された方や、劣悪な環境や避難生活で持病が悪化した方や心身の不調を訴える方々の対応を行い、約2000名の診療にあたりました。現地では、被災しながらも通訳を行ってくれた学生さんや、現地の方々からの差し入れや炊き出しもあり、私たちの活動の大きな支えとなりました。患者さんはトルコ語しか通じませんでしたが、通訳さんやポケットトーク(ポケット型音声翻訳機)を活用してコミュニケーションを図り、笑顔で胸に手を当て「Teşekkürler」=日本語で「ありがとう」と帰られる姿に胸が熱くなりました。被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。



当院及び瀬戸市消防本部から派遣されたスタッフによる報告会の様子



医療チームの活動(左から2番目が川谷)



血管外科 部長
児玉 章朗

腹部大動脈瘤検診の重要性

1 腹部大動脈瘤とは

動脈瘤とは、動脈が瘤(こぶ)状に突出、もしくは直径が正常径の1.5倍以上に拡大した場合をいいます。腹部大動脈の場合、30mm以上の径があれば腹部大動脈瘤となります。多くは動脈硬化性疾患を抱える比較的高齢者にみられ自覚症状がないことが多いです。瘤の大きさが大きくなるとともに破裂リスクは高くなります。動脈硬化性疾患の管理が重要で、禁煙などが必要となります。

破裂時には、突然の腰部部痛・腹痛や意識障害が出現します。現在のところ、破裂を予防する薬剤はなく、侵襲的治療のみとなります。症状がない場合、海外の報告を参考に最大短径が男性55mm、女性50mmが治療適応とされていますが、国内では治療後の成績が良好ですので男性、女性とも50mm以上で治療を考慮することが一般的です(ただし、瘤の大きくなるスピードによってはこの限りではありません)。一方、症状がある場合にはすみやかに治療を行います。破裂時には手術を行わなければ死に至り

ますが、手術が無事終わったとしても死亡率は20%程度です。また半数以上の患者さんが治療前に死亡するとの報告もあります。ある日突然破裂して診断される場合もあり、「静かな殺し屋(silent killer)」と呼ばれています。司馬遼太郎氏をはじめ、多くの著名人が腹部大動脈瘤破裂で亡くなっています。

2 検診の重要性

近年、治療件数は増加していますが、10%は破裂例です。破裂例と非破裂例での手術成績に大きな差があることから、早期発見し、適切なタイミングでモニタリングを行い、不要な手術を回避するとともに適当な瘤の大きさで治療介入する事が重要であると考えます。欧米では検診が行われていますが、まだ日本ではありません。65歳以上、喫煙など動脈硬化性疾患のリスクを抱えた患者さんは、おなかに拍動を伴うしこりをふれるか確認してみてください。あるいは、外来受診していただければ、腹部触診のうえ、必要であれば超音波検査やCT検査

等で確認することとなります。

3 侵襲的治療

治療法として人工血管置換術(大動脈瘤を人工血管と置き換える)(図1)とステントグラフト内挿術(大動脈瘤内にバネ付きの人工血管を挿入する)(図2)があります。前者は動脈瘤が無くなるので、根治性は高いです。しかし腹部を切開し、下半身の血流も遮断する必要があります。一方後者では大動脈瘤そのものは残ります。大動脈瘤壁にかかる圧力を低下させることで瘤の増大を防ぐというコンセプトです。足の付け根に小さな切開(1cm弱)を加えることで治療できます。体への負担は少ないですが、血管の形態により治療可能な場合と不可能な場合があります。またしばらく時間が経過すると、瘤が増大し追加治療が必要になることもあります。

患者さんの全身状態や瘤の形態等考慮して、適切な治療法を選択することとなります。

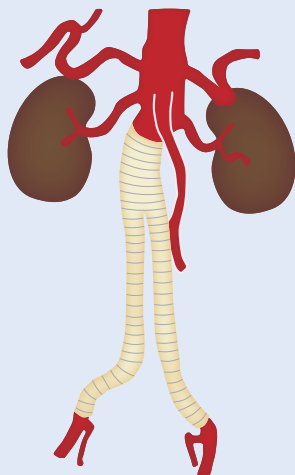


図1 人工血管置換術
(Y型人工血管)

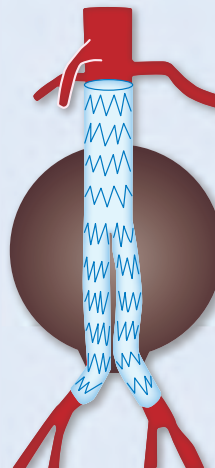
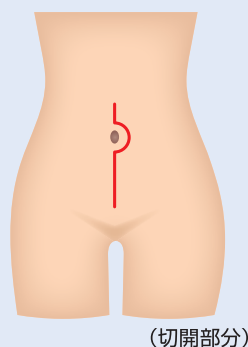
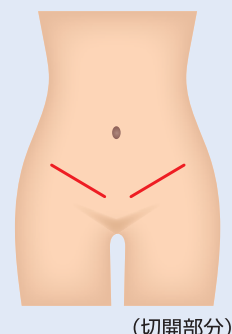


図2 ステントグラフト
内挿術



患者さんの「食べる」を支える 摂食嚥下チームのスタート!

摂食嚥下チームリーダー
(リハビリテーション科部長) 尾川 貴洋

摂食嚥下チームメンバー
(耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長) 藤本 保志

① 摂食嚥下の重要性

摂食嚥下(せっしょくえんげ)とは、食べ物を認識してから口に運び、取り込んで咀嚼(そしゃく)して飲み込むまでのことを指します。一般的に「食べる」ことを意味するときは「摂食」という言葉を使い、「嚥下」は口の中のモノを飲み込み、胃に送ることを意味します。

この摂食嚥下の機能が低下することで、栄養状態の悪化や食物が空気の通り道に誤って入りこむ誤嚥(ごえん)や肺炎のリスクを高めるだけでなく、心身の虚弱化とともに食の喜びの喪失につながります。そして摂食嚥下機能は、脳・口腔・咽喉・消化器の疾患や神経・筋の病気・加齢などで低下をきたします。たとえ、患者さんの疾患による摂食嚥下の障害や加齢に伴う機能低下であっても、患者さんの健康維持には摂食嚥下の機能を改善しキープしていくことは非常に重要で

す。食物を認識すること、かみ砕いて飲み込みやすくすること、食物と空気をよりわけて安全に食道を通して胃まで送り込む一連の働きには、脳や脳神経、口腔や咽頭・喉頭に関連する多くの臓器が関わっています。さらには呼吸や身体を維持する全身の影響も大切です。これらのはたらきを評価し、機能改善へ導くことで食べる能力を改善し、患者さんの人生が好転するお手伝いをしたいと思っています。

② 専門家が集まり総合力で患者さんをサポートする

摂食嚥下機能に関わる人体の機能は大変複雑です。だからこそ、多くの専門家が集まる当院では、患者さんに関わる専門家が一堂に会するチームとして「摂食嚥下チーム」を結成いたしました。リハビリテーション科医、耳鼻咽喉科・頭頸部外科医、歯科口腔外科医、摂食・嚥下

障害看護認定看護師、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士、臨床検査技師、作業療法士、理学療法士、診療放射線技師などの様々なスタッフが患者さん一人ひとりを専門家の視点から診療を行い、治療方針や今後の検討を行っております。例えば、摂食嚥下チームでのラウンドは、必要に応じてその場で嚥下内視鏡検査を実施し、さらに栄養状態や生活のことまで検討するようなシステムです。このようなサポート体制を急性期である当院から始め、回復期や生活期にいたるまで浸透していくことで、患者さんの「食べる」を支えていきます。

③ 患者さんの「食べる」未来を変えたい

患者さんに「あなたは食べるのが難しい」と伝えることは、その患者さんの一生の食べる喜びを奪うことになりかねません。私たちは、可能な限り「食べる」を前向きに捉えます。それは体調悪化につながるリスクだけを避けるのではなく、改善の可能性を突き詰めていくことでもあります。食べられない生活から、食べられる生活へ。食べる楽しみとともに、健康な身体と生活を手に入れるべく当チームのスタッフは全力を尽くします。それが、患者さんのためと考えているからです。



病棟ラウンドの様子

多彩な専門分野はすべて患者さんの幸せのために

整形外科とは？

「整形外科」から思い浮かぶ診療科のイメージはいろいろとあると思います。実際に整形外科が担当する診療分野は非常に幅広いため、整形外科の全体像が見えにくくなっているかもしれません。たとえば人工関節を専門とする整形外科医が脊椎の手術をすることがなくなっている様に、同じ整形外科でもそれぞれの担当分野の専門性が非常に高くなっているのが現状です。

では整形外科医共通のアイデンティティは何かと考えますと、身体機能再建により患者さんの生活の質を守り高めることを使命とするという点になります。例えば身体の怪我をなおして元の生活レベルに戻る、長年の痛みをなくして歩けるようになる、などが具体的な目的です。生活の質といっても年齢や価値観によって求めるレベルが異なります。若いアスリートであれば少しでも高い身体能力を発揮する必要がありますし、高齢者であれば最後まで自分の脚で歩くことが目標になるかもしれません。

当院整形外科は各種専門家の集団ですので、必要に応じてそれぞれの得意分野を結集することで老若男女幅広い患者さんに対応することが可能です。(図1)

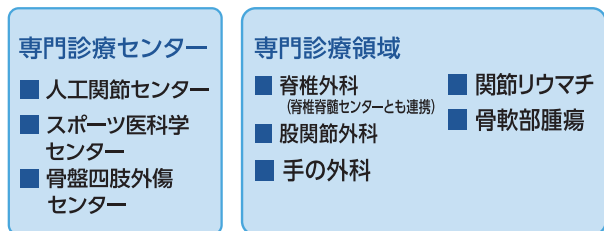


図1 当院整形外科の専門診療センターと専門診療領域

健康寿命延伸のために

日本人の平均寿命は年々長くなっています。しかし一方で健康寿命(健康上の問題がなく、日常生活が制限されない状態の期間)は平均寿命より約10年短い状況で、この差をなるべく縮めることが求められています。介護が必要になる原因の約1/4は整形外科が担当する関節疾患および骨折・転倒ですので、健康寿命の延伸も整形外科の重要な使命になります。

関節疾患の治療を専門的に進める目的で、平成28年に人工関節センターを設置しました。変形性関節症、関節リウマチ、骨壊死などの疾患を対象として、人工膝関節置換術を年間に100件、人工股関節置換術を150件行っていま

整形外科 部長 高橋 伸典

す。人工関節置換術の利点は痛みを取り除く効果が高く早期の回復が期待できることで、患者さんの日常生活を劇的に改善します。生きている限り自分の脚で歩くという目標を強力にサポートしています。手術には最新の支援ロボットMako(メイコー)を導入しており、手術計画と施行がより精密かつ身体への負担が少なくなっています。手術だけでなく術前リハビリからのトータルケアを提供することにより、患者さんの満足度をさらに向上するように取り組んでいます。

骨折治療に関しても、高齢者の代表的な骨折である大腿骨近位部骨折、橈骨遠位骨折、脊椎圧迫骨折をはじめとして、年々手術対応件数を増やしています。また本年10月からは骨盤・四肢外傷センターを新規設置してより専門的な治療にも対応します。



手術の様子

さいごに

「Life is motion」生きることは動くこと、これが整形外科の理念そのものです。若い患者さんから年配の患者さんまで、自分で生きる力を最後まで持ち続けるサポートを整形外科医は行っています。お困りの際にはお気軽に当院整形外科でご相談ください。



整形外科スタッフ

がん患者さんの「治療」、「生活」を支える

臨床腫瘍センター(外来化学療法部門) 部長 岩田 崇

外来化学療法室の現状

外来化学療法室では、各診療科が外来で行うがん患者さんの点滴抗がん剤治療および潰瘍性大腸炎や慢性関節リウマチなどの患者さんの点滴治療を実施しています。がん患者さんの増加に伴い、実施件数も年々増加し、昨年度は9837件と1万件に迫るまでになりました。

外来化学療法室の役割

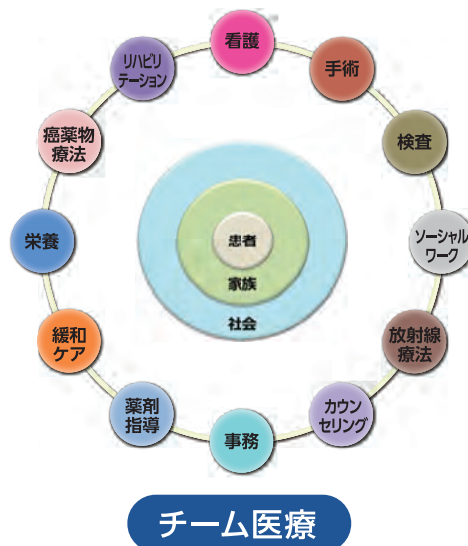
がん薬物療法は抗がん剤だけでなく、吐き気止めなどの副作用対策などを組み合わせて「治療」の計画(レジメン)をたてます。

がん薬物療法の進歩に伴い使用できる薬剤は増え続けており、単独および数種類の組み合わせもあります。当院では6月時点で760種類の薬剤の組み合わせが登録されています。また抗がん剤には多種多様の副作用がありますが、その対策も日進月歩です。当院では毎月多職種で検討を重ね、最新の医学的根拠に基づいた薬剤の組み合わせの新規登録および削除を行っています。また既存の組み合わせについても、最新の副作用対策を取り入れ、更新しています。

外来化学療法室ではこれらの治療を実際に行い、問題点を検討してさらに改善が図れるように努めています。

「生活」については、国が定めた第4期がん対策推進基本計画において「がんとの共生」が重点目標となっています。具体的には「がんになっても安心して生活し、尊厳をもって生きることのできる地域共生社会を実現することで、すべてのがん患者及びその家族等の療養生活の質の向上を目指す」と書かれています。

外来化学療法室では、抗がん剤についてだけでなく、栄養、就労支援やウィッグの購入などについて、看護師、薬剤師、管理栄養士、医療ソーシャルワーカーなど様々な職種のスタッフが患者さんの相談に乗っています。



今後、そして抱負

現在外来化学療法室は拡張工事を行っており、10月には20床から34床に増床する予定です。それに加え患者さんがじっくりスタッフと相談できるスペースも設ける予定です。

外来化学療法室では、患者さんに「最新の医療」を安心安全にうけていただけるよう、そしてご家族やご友人の方々にとっても「よりよい生活」を過ごしていただけるよう、スタッフ一同努力を続けていきます。



外来化学療法室スタッフ



外来化学療法室拡張後外観イメージ

／ よろしくお願ひします！！ ／

新 | 人 | 奮 | 闘 | 記



機械を通して患者さんの命を守る 臨床工学技士

臨床工学部

富田竜世 丹羽麻琴 渥美誠也

(2023年度入職 写真左から)

臨床工学技士の仕事

みなさんは「臨床工学技士」という職業をご存じでしょうか。臨床工学技士はME(Medical Engineer)とも呼ばれ、医療機器に精通した医療従事者です。手術室、集中治療室、透析室、カテーテル治療室、病棟など様々な場所で業務にあたり、人工心肺装置や人工呼吸器、透析装置などの「生命維持管理装置」を操作することでチーム医療に貢献しています。

現代医療では、技術の発展とともに現場で使用される医療機器も発展しています。その中で我々臨床工学技士は、医療現場で使用される医療機器が患者さんやスタッフへ安心・安全に提供できるように日々保守・点検を行



補助循環装置(IMPELLA)の使用時点検の様子



人工呼吸器装着患者さんのリハビリ介助の様子
いい、医療機器管理という視点から患者さんの命を守っています。

うれしかったこと

透析室では、患者さんとコミュニケーションをとる機会が多くあります。会話の中で患者さんが日々困ってる事や、何気ない話を直接聞くことで信頼関係を築き、患者さんに安心して治療を受けてもらえるように努めています。「話を聞いてくれてありがとう」と言われる事が嬉しく思います。

当院ではアフェレシスという通常の血液浄化とは異なる治療も透析室で行います。まだまだ教育中であるため先輩方に助けをもらいながら、自ら携わった治療が無事に終わり、元気な姿の患者さ

んを見た時はとても嬉しく、やりがいを感じています。

今後の目標

現在は、半年間のサイクルで各業務の経験を積んでいます。入職して約半年が経ち、徐々に仕事を覚え、一人で動く時間が増えました。まだまだ先輩方と同じようにはいかず、多職種の方からの要望に応えることができなかったり、患者さんとの接し方に拙い部分が見受けられたりすると思います。ですが、さまざまな業務を経験し、先輩方の姿から学び、多職種の方や患者さんとコミュニケーションを取ることで、この人に頼りたいと思われる臨床工学技士になりたいです。



血液透析前の準備の様子



Let's

脳トレ

健康企画

～挑戦してみよう!～

1	2 C	3		4		5
	6			7	8	
9		10	11 B			
12	13		14	15		16 D
	17	18				
19				20	21	
22					23	
	A					



Crossword Puzzle

クロスワードパズル

タテ、ヨコのカギをヒントにA～Dの文字を並べてできる言葉が答えです

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

答えは10ページへ →

↓ タテのカギ

- ① 人が住むための建物。
- ② 会議にかけて討議するテーマ。
- ③ 釣りであたりを知るための道具。
- ④ 何もないこと。1よりも1つ小さい数。
- ⑤ 普段から。常に。普通の場合。
- ⑥ お金がいらぬこと。無料。
- ⑦ 何かをしてもいいと許すこと。「○○○証」
- ⑧ 母である親。女親。
- ⑨ 陸地を掘って船が通れるようにした水路。
- ⑩ 人気があつて、特にもてはやされる人。
- ⑪ つり下げた二本のロープに手で握る輪を付けた体操用具。
- ⑫ 約束を守る保証として相手に預けておくもの。
- ⑬ 奈良公園に居る動物。オスは角が生える。

→ ヨコのカギ

- ① 商品の紹介、売り込みをすること。
- ② 植物のくきが分かれて成長した部分。
- ③ レモンや菜の花のような色。
- ④ 動物が口や鼻で吸ったり吐いたりする空気。
- ⑤ 打ち破ること。
- ⑥ 毛糸・毛織物の原料。ウール。
- ⑦ 汗をかくこと。
- ⑧ 本などに目印として挟む物。
- ⑨ 写真・テレビなどの画像の質。
- ⑩ お茶を飲んだり、ご飯を食べるときに使う器。
- ⑪ 過ぎ去った時間。昔。

※「O」はカタカナにした時の文字数です。



クイズ Quiz

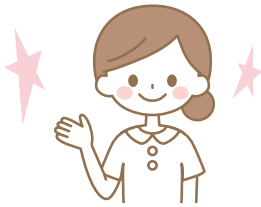


愛知医科大学病院のシンボルマークには、とある医療器具が隠れています。それは何でしょう。

- ① 聴診器 ② 医療メス ③ 注射器



答えは10ページへ →



愛すまいる通信

File. 3



海外旅行とくすり

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、外出や旅行の機会も増えてきています。

海外旅行へ行く際に、普段から飲んでいる薬や旅先での体調不良に備えて市販の常備薬を持っていくことがあると思います。そこで、「自分の飲んでいる薬を海外に持ち込んでいいのか」「手荷物検査で止められたりしないか」などの様々な疑問が出てくるでしょう。

ご自身で使用する薬は基本的に持ち込むことが出来ますが、薬の種類、量、持ち込む国によっては規制がある場合がありますので注意が必要です。旅先でのトラブルを避けるためにも事前に旅行会社や医療機関、各国の在日大使館や領事館に確認をとって準備しておきましょう。

海外に行く前に準備することは？

処方された薬については英語の「薬剤携行証明書」をかかりつけ医で発行してもらおうと安心です。

市販の常備薬については旅先で想定される体調不良に備えて風邪薬、解熱鎮痛剤、胃腸薬、下痢止め、酔い止め等を用意しておきましょう。その際に市販の薬は箱から出してしまうと入っている成分が分からず手荷物検査や税関で止められてしまう場合もあるので箱に入った状態で持ち運びましょう。

万が一に備えて薬を多めに用意しておくこともありますが大量の持ち込みは営利目的と疑われることもあるため注意しましょう。

また、医薬品には「麻薬」「向精神薬」「覚醒剤原料」として規制されるものがあり、その中でも「麻薬」「覚せい剤原料」は出入国の際、居住地域の地方厚生局に申請が必要となります。「向精神薬」についても規定の量を超える場合は医師の診断書や処方せんのコピーが必要となります。自分の飲んでいる薬は大丈夫なのか、何日分なら持って行っても良いのかを事前に医師や薬剤師に確認しておきましょう。

旅先での購入も要注意

旅先で体調を崩してしまった時に海外の薬を服用する場合もあると思います。そこで注意していただきたいのが日本と海外では成分の量が異なること、日本では承認されていない薬や処方せんが必要な薬が薬局で購入できることです。自己判断で薬を購入し、服用すると体調に影響が出てしまうこともあるため注意しましょう。そういった事態を避けるためにも、普段使用している薬や必要となる可能性のある常備薬をご自身で日本から持ち込むようにしましょう。

薬剤部・薬剤師

杉木 壮吉



参照

厚生労働省、「海外渡航先への医薬品の携帯による持ち込み・持ち出しの手続きについて」

(2023年6月21日取得 https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/yakubuturanyou/index_00005.html)

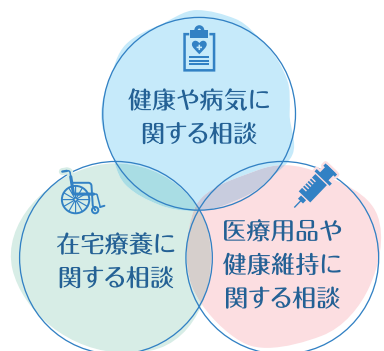
INFORMATION!

愛知医科大学病院 健康情報室 愛すまいる

みなさんが心と身体の健康を保つために役立つ健康情報を届ける部屋です。また、病気とうまく付き合いながら自分らしい生活ができるよう「愛」と「笑顔」でサポートします。



20 健康情報室 愛すまいる
(中央棟2階 カフェ・ド・クリエ隣)
開室時間: 9時~17時(平日)





認知症疾患医療センターだより

認知症カフェ開催のご案内

認知症カフェとは

認知症カフェは、認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う場です。地域の実情に応じて地域包括支援センターやNPO法人など、様々な実施主体により開催されており、愛知県内では約500の認知症カフェが開催されています。

「カフェたちばな」を開催します

当院では、2023年11月3日（金・祝）に認知症カフェ「カフェたちばな」を開催します。認知症に関する悩みごとや、情報交換など、当院専門職を交えてお話ししませんか。認知症の人やその家族だけでなく、どなたでも自由に参加いただけますので、お気軽にご参加ください。

カフェたちばな

日時 2023年11月3日（金・祝）
10:00～12:00

会場 スターバックスコーヒー
愛知医科大学店

参加費 無料 ※飲食代は実費となります

予約 不要

お問い合わせ先
愛知医科大学病院 認知症疾患医療センター
0561-62-1878



オンライン資格確認システム についてのご案内

当院では、2023年4月1日よりマイナンバーカード等を利用した「オンライン資格確認システム」の運用を開始しております。マイナンバーカードをお持ちの方は、窓口設置のカードリーダーを利用することで、健康保険の資格確認が行えるようになります。なお、健康保険証でも、これまでどおり受診が可能です。

オンライン資格確認システム利用時間

平日 8:30～17:15



設置場所
中央棟1階オアシスホール（3台設置）

オンライン資格確認システムとは

来院された患者さんの健康保険情報（現在は主保険に関わる情報のみ）及び、服用薬剤、特定健診に関する情報について、個々の医療機関がその場で確認できるシステムです。

既に現在、マイナンバーカードと健康保険証を紐付けすることが出来るようになっていますが、マイナンバーカードを保険証として使用し、それを読み取り、資格確認を行うためにも必要となるのが「オンライン資格確認システム」です。

オンライン資格確認のメリットについて

- 1 マイナンバーカードが健康保険証として利用可能となります。（あらかじめマイナポータルで保険証利用の申込みをすることが必要です。）
- 2 限度額適用認定証の申し込みと提示が不要となります。

P8 脳トレの答え

Q1 クロスワードパズル

答え

A	B	C	D
ヤ	キ	イ	モ

【タテ】2 イエ, 3 ギダイ, 4 ウキ, 5 ゼロ, 8 イツモ, 9 タダ, 11 キヨカ, 13 ハハオヤ
15 ウンガ, 16 ウレツコ, 18 ツリワ, 19 シチ, 21 シカ

【ヨコ】1 エイギョウ, 6 エダ, 7 キイロ, 10 イキ, 12 ダハ, 14 ヨウモウ, 17 ハツカン,
19 シオリ, 20 ガシツ, 22 チャワン, 23 カコ

Q2 クイズ

答え ② 医療メスを水平線に見立てたラインは、人と地域に貢献する医療の在り方を表現しています。

創立50周年記念事業募金へのご協力をお願いいたします



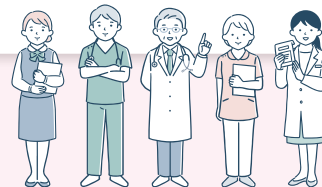
募金一口の金額

個人…………… 10,000円
法人…………… 50,000円

免税の取り扱い

本学は、所得税の税額控除が適用される対象法人としての証明を受けております。

愛知医科大学は、令和4年に創立50年を迎えました。皆様のご寄附を活用して、創立50周年記念事業を中心とする本学の発展に向けた教育・研究・診療の基盤整備を行います。



インターネットからでも寄附ができます。

愛知医大 募金

検索



資料送付等
お気軽に
お問合せください。

お問合せ先

愛知医科大学 資金・出納室
TEL 0561-63-1062(直通)
E-mail: sikin@aichi-med-u.ac.jp

愛知医科大学病院の理念と基本方針

理念

特定機能病院として、診療・教育・研究のすべての領域において、医療を基盤とした社会貢献を目指す

- 社会の信頼に応える医療機関
- 人間性豊かな医療人を育成できる教育機関
- 新しい医療の開発と社会還元が可能な研究機関

基本方針

- 患者の人間性を尊重した全人的医療の提供
- 信頼関係を大切に安全で良質な医療の実践
- 豊かな人間性と優れた医療技術を持った医療人の育成
- 先進的医療技術の開発・導入・実践の推進
- 災害・救急医療への積極的な取り組み
- 地域医療連携の推進及び地域医療への貢献

2023年度の祝日開院日について

下記の祝日は通常診療いたします

2023年

- 9月 18日 月・祝 敬老の日
- 10月 9日 月・祝 スポーツの日

2024年

- 1月 8日 月・祝 成人の日
- 2月 12日 月 振替休日
- 3月 20日 水・祝 春分の日

※上記以外の祝日については休診となります。



編集後記

久しぶりの行動制限のない夏が過ぎ、秋を迎える中、病院誌“たちばな”の秋冬号をお届けいたします。特集として、トルコでの災害支援活動や、腹部大動脈瘤の検診に関する記事を掲載しています。さらに、“食べること”をサポートする専門チームの紹介や、尿を利用したがんの早期発見方法についても詳しく説明しています。愛知医科大学病院をご利用の皆様へ、参考となる情報を提供することを心がけました。お読みいただき、日常生活の参考にしていただければ幸いです。

病院広報委員会広報誌部会長 森 直治